



### 市議会の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応について

市議会では会議の開催に当たり、密閉、密集、密接の3つの密を避けるため、開催場所の変更や定期的な換気、出席者へのマスク等の着用などを行っています。

また、再び東京都に緊急事態宣言が発出されたことに伴い、災害対策幹事長会議を開催するなど、感染拡大防止に向けた議論を行っています。

今後も状況に応じ、市民の皆様には市議会ホームページ等でお知らせしてまいります。

一般質問の録画映像がご覧になれる、QRコードを掲載しました。

7面「市政を問う一般質問要旨」において、

議員ごとにQRコードを掲載しました。お手持ちのスマートフォンなどからQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像をご覧いただけます。詳しくは、4面をご覧ください。



読書で過ごすお正月（中央図書館「本の福袋」）

令和2年11月臨時会が11月4日に開催されました。令和2年度小平市一般会計補正予算（第6号）の審議において、同議案に対する予算組替え動議が提出されましたが否決され、原案のとおり可決されました。

令和2年12月定例会は、11月24日から12月18日まで25日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和2年度小平市一般会計補正予算（第7号）の審議において、同議案に対する予算組替え動議が提出されましたが否決され、原案のとおり可決されました。このほか、令和元年度の各会計決算（詳細は2面に掲載）を認定するなど、計40件の市長提出議案を可決・認定しました。議員提出議案は、新型コロナウイルス感染者の詳細な情報の提供を求める意見書など2件を可決しました。

また、11月25日から3日間にわたり、26人の議員から54件の一般質問がありました。

※1、※2 用語の説明については7面をご覧ください。

## 11月臨時会・12月定例会

# 令和2年度一般会計補正予算(第6号)、小平市第四次長期総合計画基本構想などを可決

— 令和元年度各会計決算を認定 —



新しい年を迎えて



副議長 津本裕子



議長 磯山 亮

市民の皆様におかれましては、日頃より市議会に対し、ご理解と協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行した多難の年でありました。東京オリンピック・パラリンピックは開催が延期され、また、緊急事態宣言の発出に伴い、市民生活や地域経済は大きな影響を受けました。不安な日々を過ごされているすべての皆様によりお見舞い申し上げます。他方、現場で懸命に対応に当たられている医療従事者をはじめエッセンシャルワーカーの皆様におかれましては、日頃より市民生活を支えるためにご尽力いただいておりますことを深く感謝申し上げます。

そのような情勢の中、国では、9月に菅内閣総理大臣の下で新内閣が発足し、デジタル庁の設置を表明するなど新たな門出を予感させる1年でもありました。

小平市議会におきましては、昨年、4回の定例会に加え、3回の臨時会を開催し、新型コロナウイルス感染症対策の補正予算等について審議してまいりました。一方で、例年開催してまいりました「市民と議会の意見交換会」は、開催を断念することとなり、心待ちにしていたいた皆様にはお詫び申し上げます。なお、来年度の開催については、現在、広聴広報特別委員会で話し合いを続けておりますので、今しばらくお待ちいただきたく存じます。

また、現役の小平市議会議員であった小野高一氏が、昨年9月15日に逝去されました。同氏は、平成23年の初当選以来、市政発展に多くの貢献をされました。ご生前の功績をしのび、ご冥福をお祈り申し上げます。

今年、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応はもろろんのこと、新しい生活様式に適用した市政が求められてまいります。様々な課題に目を向けながら、市民の皆様が安全・安心な生活を送ることができるよう、議員一同、全力で取り組んでまいります。結び、今後とも一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を心より祈念いたします。新年のあいさつとさせていただきます。

議員の寄附行為や時候のあいさつ状は禁止されています。

議員は、選挙区内の人に、お金や物を贈ることや、時候のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことは法律で禁止されていますので、ご理解をお願いいたします。

